

RetroBoard モニター報告

アケコン作成編

まずはオリジナルのアケコン作りから



- 天板のボタン穴は6個開いている。レトロボードはボタン8個まで対応だが、残りの2つは後に必要になったら横に付けることにして、とりあえずこのまま作ることにする
- 上部のスタート&セレクト用の24φボタンは同梱されていないので、うちのストック分黄色2個で補うことにする

ボタンがファストン端子じゃない！



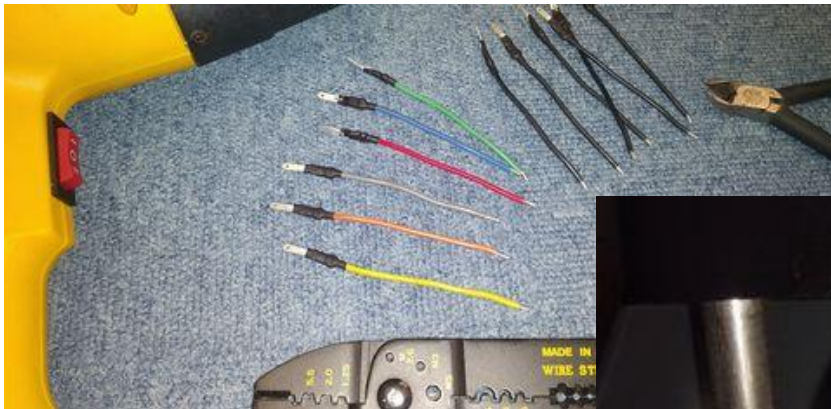
- Brook純正のFBCケーブルの先端はファストン端子になっているのでセイミツや三和のボタンなら簡単に繋がられるが、付属のボタンは2極のコネクタになっているのでそのまま接続できない

※切断して直にハンダ付だとカッコ悪いし、純正ケーブルが勿体ないし、後々のボタン交換が面倒になるし・・・どうするか？

ボタンの端子部分を加工



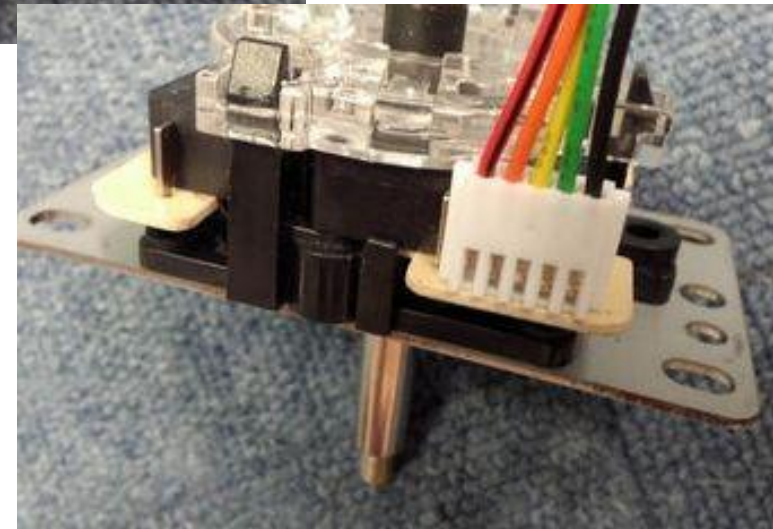
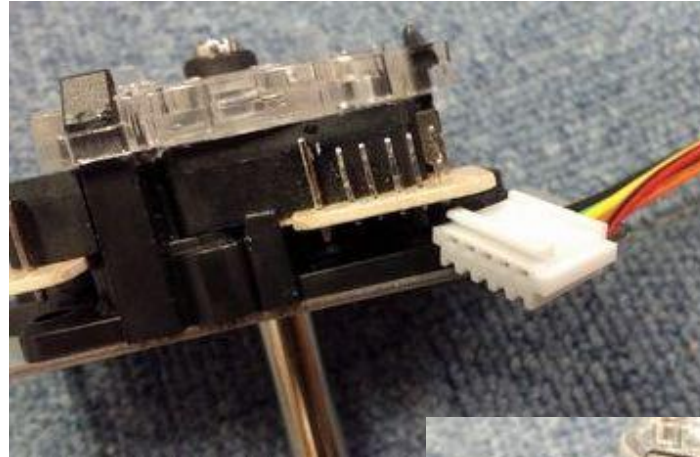
- #110ファストン端子 オスを用意して、ボタンにリード線をハンダ付



加工後

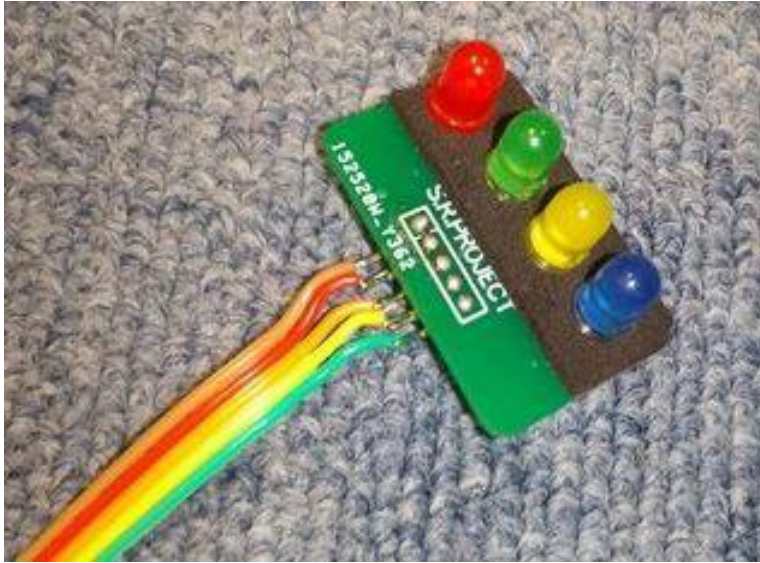
加工前

ジョイスティックの結線



- ジョイスティックは縦使用。コネクタと入力をテスターでチェックして向きをメモしておく。
- 三和電子orセイミツ製のスティックなら簡単に接続できるのだが、今回のスティックはコネクタが合わないので無理矢理剥ぎ取ってピンだけにして接続。信号線の並びはそのままいけた。

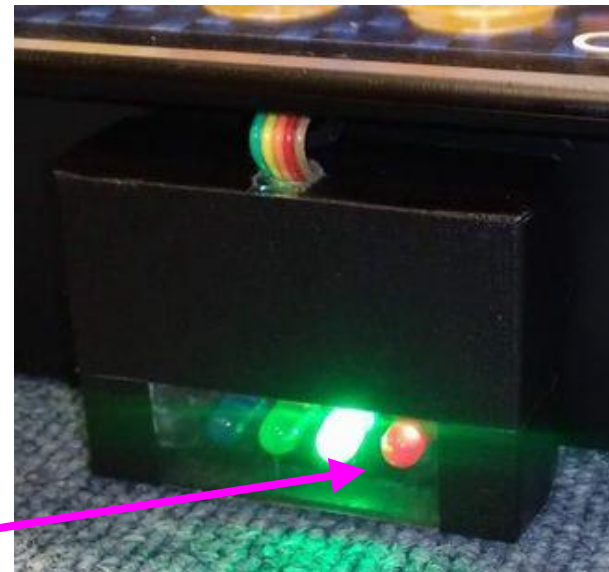
状態表示用LEDの作成



- LEDの色順は赤→緑→黄色→青とした
- 適当なプラケースに入れてスティックの後方に貼り付けることにしたが...

- 導通チェック時に赤色が点灯不良だったので手持ち部品と置き換えたが、古い部品なのでこれだけ暗い、とほほ

これでも赤色点灯中



状態表示用LEDの再作成



- 結局作り直した！
LEDは4個同色の方がカッコよく思えたので青4つとする
- アクリル板の端材でハウジングを作った。(加工が楽なプラ版の方がオススメ)
- 後々スティック内に収納する予定だがとりあえず左上に両面テープで固定



レトロボード基板の格納



RJ45コネクタの差込口を開口

4隅にスペーサーを設置

- ボタンの背が高くて基板の位置とギリギリなので配線コードを平らに押し込めるのに苦労した



天板にアクリル板をかぶせる



- 天面が無地だと淋しいので、同じ形のアクリル板(厚さ1ミリ)を切り出して、天板との間にデザインをプリントした紙を挟み込めるようにした
- 留めネジには超極低頭ネジを使うとプレイ時に手が引っかかることもなく安全&快適&美しく仕上がる

そして完成！



世界に一つだけのアケコン！

